

第3号議案 役員選任の件

1) 石井定雄氏任期満了により理事退任

2) 古矢弘道氏理事就任

現役員		新役員候補 (案)	
理事 (顧問)	永田 得祐	理事 (顧問)	永田 得祐 (重任)
理事 (顧問)	石井 定雄	理事 (理事長)	三田 進一 (重任)
理事 (理事長)	三田 進一	理事 (副理事長)	西川 龍夫 (重任)
理事 (副理事長)	西川 龍夫	理事 (副理事長)	武内 信憲 (重任)
理事 (副理事長)	武内 信憲	理事 (副理事長)	奥谷 英夫 (重任)
理事 (副理事長)	奥谷 英夫	理事	二葉 登代子 (重任)
理事	二葉 登代子	理事	田中 暁子 (重任)
理事	田中 暁子	理事	大川 正彦 (重任)
理事	大川 正彦	理事	島田 道子 (重任)
理事	島田 道子	理事	服部 早樹子 (重任)
理事	服部 早樹子	理事	古矢 弘道 (新任)
監事	松本 勉	監事	松本 勉 (重任)

退任 理事 (顧問) 石井 定雄

第4号議案 第8期事業計画 (案)

1. 第8期総括事業方針

- (1) 自主事業 3事業部はいずれも、より「魅力あるイベント」の企画、実践により活動の充実、発展を図り多くの人たちと交流に努めます。
- (2) 新たに企画している(公社)大阪府看護協会との連携による「介護福祉用品説明ボランティア事業」の実現を図ります。
- (3) 広報活動の強化
HPと広報誌「SA ネット・大阪ニュース」を通じて「魅せる紙面」と「具体的なミッション」を軸に内容充実と、会員増強と人材養成を目指します。
- (4) 大阪府高齢者大学校、大阪アクティブシニア協会との連携を密にし、SA ネット大阪の事業拡大につながる相乗効果を期待します。

2. 事業の実施に関する事項

1) 介護福祉事業部活動方針

国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）との委託契約により展示用品説明ボランティア活動を引き続き行います。

また、同センターが随時行なう企画展や啓発、スキルアップ講座の企画・運営を積極的に参加することにより、同センターとの連携体制をより緊密なものにしたいと考えています。

2) 伝承おもちゃづくり府民塾事業部活動方針

「おもちゃづくり工作教室」やイベント参加を通じて、日本の「伝承手作りおもちゃ」を子ども達や若い親御さんと共に学び、楽しみながら作っていきます。

今期は特に障がい者との交流する機会をもち、おもちゃづくりを通じて社会参加のキッカケづくりに役立てればと考えています。

併せて各種イベントにも参加、子ども達やすべての参加者に「自分だけのおもちゃ」をつくり、それを持って遊ぶことで「ものづくり」の大切さや、喜びを体験してもらいます。

また、従来の国際交流事業（海外からの留学生との交流）や、おもしろ算数教室事業（パズル体験）との連携を図ります。

大阪府福祉基金福祉振興助成金の交付申請も行っていますが、事業資金の自己調達も重要な課題であり、教材冊子の頒布拡大、「おもちゃ」の商品化等実現に向けて議論していく必要があります。

3) おもしろ算数教室事業部活動方針

この教室の今年度の活動としては、

- I. 出前教室の機会を増やすことが第一の目標です。継続的に長期間実施しているところでは、多くの経験を通して、どんどん解き進めることができる方と、最近初めて参加し、慣れないでなかなか進まない方との違いが生じますが、それぞれに合った進め方等工夫していきます。
- II. パズル体験の機会を増やすことと、テキストの販売を進めることにより、算数パズルを解く楽しさを、多くの方に楽しんでいただき、この教室のさらなる広がりを、期待したいと考えています。
- III. サポーター会を、より充実したものにするために、取り組んでいきます。そこで、昨年度に引き続き、次の目標をたてて、楽しく活動できる会にしていきます。
 - ① 新しいパズルを解き、パズルの点検をする。
 - ② サポーター各々が、おもしろ算数パズル塾を実施できる機会を探る。
 - ③ おもしろ算数教室の講座に代わる、サポーター養成のシステム作りをする。
 - ④ 算数パズルのテキストの編纂について、事前に十分な検討をする。
 - ⑤ 算数パズルのテキストの販売が、大きい収入源となっている。これをより充実する。

4) 国際交流事業部活動方針

I 国際交流事業部運営委員会

兼務の委員の出席しやすいように理事会と同じ日に運営委員会を開催します。

II 国際交流サロンを4回開催を予定しています。

- ① 6月22日(土)第24回国際交流サロン「アルゼンチンを知ろう」
アルゼンチン留学生による講演と各国留学生との交流会 千里中央「コラボ」
- ② 9月29日(日)第25回国際交流サロン 大阪府高齢者大学校英語講師
ブライアン ローリンソン氏による講演(テーマは後日発表します)
大阪市中央区「アネックス パル法円坂」
- ③ 11月9日(土)第26回国際交流サロン 留学生による講演と各国留学生との
交流会 大阪市天王寺区「大阪日本語教育センター」
- ④ 3月2日(日)第27回国際交流サロン「英語落語」大阪市天王寺区「大阪日本
語教育センター」おなじみの演題の落語や体験高座も予定しています。

III 国際交流情報の収集・各種催事・地域の活動情報交換

- ① 各国の催事情報を収集し、参加して同時に各種団体との交流を深めます。
- ② 地域の活動状況を報告し、共有して、活動に生かして行きます。

5) 企画部活動方針

- ① 大阪府看護協会桃谷センター地下1階の生活体験館「GOKAN」の施設
運営業務をSAネット大阪と共同で行い、施設の有効利用を図ることを提案
致しました。

従来の茨木市介護情報研修センターでの経験を生かした施設の活用により、桃谷センターの有効活用で府民・大阪市民への大阪府看護協会のPRが図れると同時に、高大受講者の施設見学による高大との結び付きが一層深まること期待しています。

一方、SAネット大阪の利点としては、事業活動の柱の一つとすることが出来ます。

早急に伊藤会長以下幹部の理解を得て同協会として事業化の承認を受け、本年度中に説明員研修を実施し、平成26年4月より説明員の常駐体制を図り、説明業務を開始したいと考えています。

- ② 「介護研修」については、平成25年度は大阪府看護協会の協力を得て、施設をお借りし、認知症等の健康講座を2回程度開講したいと考えています。受講対象は一般市民、高大の受講生を中心に置いています。

第5号議案 第8期活動計算書予算(案)

別紙